

|                                 |        |      |       |     |           |
|---------------------------------|--------|------|-------|-----|-----------|
| 外国文学B<br>(English Literature B) |        |      |       |     | 担当教員      |
|                                 |        |      |       |     | 准教授 今井 千壽 |
| 科目群                             | 開講期    | 授業形態 | 単位数   | 必修等 |           |
| 人と文化                            | 1年次 後期 | 講義   | 1.5単位 | 選択  |           |

#### 【概要】

近年、世界的にファンタジーの価値が再確認されつつあるようである。『ハリー・ポッター』シリーズが世界中で愛読され、『ナルニア国年代記』や『指輪物語』、『ホビットの冒険』など古典的名作の映画化が依然として続いていることからそれが窺える。なぜファンタジーは人の心を惹きつけるのか。それは、ストーリーの面白さのみならず、人生や現実のより深い次元における普遍的真実を我々に提供してくれるからであろう。河合隼雄氏は、ファンタジーを「たましいのあらわれ」と表現した。学生諸君には、ファンタジー＝児童文学、非現実的な物語という固定観念にとらわれず、作品を読んで人間の在りようの根本について考えてもらいたいと思う。

本講義では主にイギリス（傑出したファンタジーの宝庫である）の作品について、多角的に考察していきたい。

#### 【授業の一般目標】

実際にファンタジー作品を取り上げ、その深層にある意味を考えながら、作品の面白さを実感する。また、大学生にふさわしい教養として、イギリスの文化と歴史、宗教、心理学等に関する知識の獲得を目指す。

#### 【準備学習(予習・復習)】

授業では作品理解の一助となるようにDVDで映画を観ることにするが、映画にはやはり限界がある。授業で扱う作品については事前に翻訳でも構わないので一読しておくこと。

#### 【学習項目・学生の到達目標】

| No | 学習項目                                           | 担当教員 | 学生の到達目標                                                       |
|----|------------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------|
| 1  | はじめに(1)                                        | 今井   | ファンタジーの一般的特徴が理解できる。                                           |
| 2  | はじめに(2)                                        | 今井   | 日本と西洋のファンタジーの違いについて概説できる。（『千と千尋の神隠し』を通して）                     |
| 3  | The Lion, the Witch and the Wardrobe (ナルニア国物語) | 今井   | 登場人物、特に次男Edmundの存在意義について考察する。                                 |
| 4  | "                                              | 今井   | アスランと白い魔女を例に、父性と母性、善と悪の問題等について理解できる。                          |
| 5  | "                                              | 今井   | 作品のキリスト教的色彩について説明できる。                                         |
| 6  | Alice's Adventures in Wonderland               | 今井   | 異界における主人公Aliceの奇妙な経験を通し、アイデンティティーの揺らぎについて考察する。                |
| 7  | "                                              | 今井   | 作品の特徴である言葉遊び、ユーモア、ナンセンス等について理解できる。                            |
| 8  | Harry Potterシリーズ                               | 今井   | 各作品における英語の特徴について説明できる。                                        |
| 9  | "                                              | 今井   | 作品が内包する曖昧性の問題について検討する。VoldemortとHarryとの対比を通して、善悪のテーマについて考察する。 |
| 10 | "                                              | 今井   | ヒーローとしてのHarryの成長過程を辿り、作者の制作意図を説明できる。                          |
| 11 | Gulliver's Travels                             | 今井   | Gulliverが訪れた奇妙な国々の意味を解釈できる。                                   |
| 12 | "                                              | 今井   | 4度の航海によって、Gulliverの人間観がどう変化したかが理解できる。                         |
| 13 | Christmas Carol                                | 今井   | 主人公の死と再生のプロセスについて考察する。                                        |
| 14 | "                                              | 今井   | イギリスのクリスマスについて知る。イギリス人の精神世界について説明できる。                         |
| 15 | 総括・まとめ                                         |      |                                                               |

(書名)

(著者・編者)

(発行所)

教科書 適宜資料を配布する。

参考書 講義中に指示する。

#### 【成績評価方法・基準】

定期試験（90％）、受講態度（10％）により評価する。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

オフィスアワーは金曜の16:00～17:00（育心館4F、今井准教授室）所用でオフィスアワーを持っていないときもあるので、メール等で事前に確認すること。